

## 令和7年第12回女川町教育委員会会議録

1 招集月日	令和7年12月23日（火）
2 招集場所	女川町役場 3階 小会議室
3 出席委員等	1番 横井一彦 委員 2番 新福悦郎 委員 3番 中村たみ子 委員 4番 山内哲哉 委員 平塚 隆 教育長
4 欠席委員	なし
5 説明のため出席したもの	教育局 局長 新田 太 教育局 参事 佐藤 拓也 教育局 次長兼指導主事 佐々木 光春 教育局 次長 櫻井 政徳 教育局 教育指導員 坂本 忠厚
6 本委員会の書記	参事 佐藤 拓也
7 開会	午前10時00分
教育長	それでは、令和7年第12回女川町教育委員会を開会します。
8 会期の決定	会期は、本日1日限りといたします。
教育長	はじめに、前回の会議録の承認の件をお諮りいたします。 既に配付されておりますが、委員の皆様方何かお気付きの点はありませんでしょうか。 無いようですので、承認とさせていただきます。
9 前回会議録の承認	
教育長	3番 中村たみ子 委員 4番 山内 哲哉 委員 よろしくお願ひいたします。
10 会議録署名委員の指名	
教育長	次に、「報告事項」に入らせていただきます。 はじめに、私から報告いたします。 着座にて報告いたします。 2025年の巳年も、気がつけば残り数日となりました。 来年は午年ですね。午年は、明るく活発で、エネルギーッシュ、行動力と決断力に優れ、チャンスをつかみやすいパワフルな年と
11 報告事項	
教育長	

言われているようあります。これまで取り組んできたことがさらに花開くことを念じて、努力してまいりたいというふうに思っているところです。

とにもかくにも委員の皆様におかれましては、この1年、ご指導ありがとうございました。何とか無事ここまできたかなというふうに思っているところであります。どうぞ来年もよろしくお願ひいたします。

まず、学校関係です。

今月に入ってインフルエンザが大流行して、学級閉鎖が相次ぎました。

同じ空間で生活していますので、当然のことですが、子供のみならず、先生方にも広がって、本当に大変だったと思います。よく踏ん張ってもらつたなというふうに感謝しているところであります。

また、8日（月）の深夜、青森県沖で起きた地震には、驚きました。

宮城県内にも津波注意報が発令され、翌朝の午前5時30分の時点でも継続中だったために、マニュアルに沿つて、臨時休業とする旨のメールを保護者に発信してもらうよう学校に連絡した直後に、津波注意報解除となりました。

非常に迷ったのですが、スクールバスも給食もまだ間に合うと考えて、すぐに学校には通常どおりですということを保護者に伝えてくださいということをお願いして、何とか一日を終えたというふうに思っています。

「朝令暮改」という言葉があるのですが、それを飛び越えて、朝令朝改というか、朝行ってすぐに帰るというのもどうかなと思いつつも、そのあとインフルエンザ等で学級閉鎖が相次いだので、それを考えれば、授業時数の確保という部分においては、逆に、実施して良かったかなというふうに思っているところであります。

そして、本日ですが、第2学期の修業式がありました。

今朝「あいさつ運動」に行きましたら、TBSの番組の方々が来ていて、子供たちの登校風景や、おそらく終業式の様子などを撮影するのかなと。あとでテレビ放映等があると思いますので、ご覧になつただければと思います。

そのあと女川向学館に行って、「1年間の取組」ということで特集が組まれているようです。

11月に自主公開を終えて、やれやれと感じていた矢先のインフ

ルエンザの流行。それから、今も話題になっていたのですが、クマの出没情報、ちょうど1か月前のこの時間に情報が入ってきて、フェイクで良かったなと思いつつも、クマ騒動は大変でした。

いろいろなことがあったのですが、とにかく、子供たち、先生方には、充実した冬休み、そして新年を迎えてほしいと思っているところです。

来る第3学期は、大きな混乱もなく、平和に乗り切ってほしいというふうに思っているところです。

続いて、会議、研修、教育委員会関係ですが、まず、11月27日（木）、特別支援教育講演会が、講師として北海道教育大学の石森広美先生をお迎えして、行われました。

先生は宮城県のご出身で、これまで20年以上県内の高等学校で英語教育の振興にご尽力なさってきた先生で、本町でも放課後「楽校」等でもご指導をいただきました。

これまでいろいろな国を回って、その中で得た体験と申しますか、そのお話というのはやはり説得力が違うなということを改めて感じさせられた時間でございました。

11月30日（日）、石巻市のビッグバンを会場にして、本年度の石巻地区の青年文化祭が開催されました。

3年に一度の持ち回り開催ということでしたが、オープニングアトラクションで、万石浦中学校の子供たちが、少人数だったのですが、先生も入って、琴を取り入れた演奏を行い、とても心惹かれる内容だったなというふうに思っています。あれを聴かせていただいだだけで、ちょっと幸せな時間になりました。

12月10日（水）、女川町議会全員協議会が開催され、席上、「女川町出島遺跡の調査と保存活用について」、これまでの教育委員会が取り組んできた対応について報告をさせていただきました。これは、皆様も新聞等の報道でご存知かと思いますが、9月議会において、議会から出島遺構の調査と活用についての意見書が提出され、それを受ける形で報告をさせていただきました。別紙としまして、本日その意見書等についても添付しましたので、あとでご覧いただければと思います。

12月11日（木）、塩竈市教育委員会から3名の方々が教育視察ということで来町されました。

子供たちの少子化の影響ではなくて、どちらかと言ったら、学校の老朽化がひどいそうです。何とかしなければいけないと。雨が降ったら壊れ、雪が降っても壊れという状況のようで、そ

なった時にどういうふうに対応していけばいいのかというふうな部分で悩んでおられるという話でした。

12月15日（月）、震災から15回目のご寄贈ということで、今年も、JA津軽みらい様から石巻地区の小学生たちにリンゴが贈られました。ありがとうございました。

12月15日（月）から17日（水）の3日間と、25日（木）が残っているのですが、女川町議会12月定例会が開催されました。

一般質問につきましては、9人の議員から20件の一般質問がありましたが、詳細については、あとで局長から報告があると思います。

その他につきましては、特にありません。

女川小学校・女川中学校の主な行事予定を含めて、学校から上がってきたものについて、詳しいことについては後ほどの協議会の中でお話をさせていただきたいと思います。

結びになりますが、今年の世相を表す漢字は、先程から話題になっていますが、「熊」だそうです。今年に限って言えば、当たり前過ぎてピンとこないなど感じるのは、私だけではないかなというふうに思っています。

いずれにしましても、来年が皆様にとってますます素晴らしい年となるよう念じつつ、女川町の教育を今後もよろしくお願い申し上げますということを申し上げまして、私からの報告とさせていただきます。

続いて、教育局長から報告させます。

教育局長 私から、学校関連のご報告をさせていただきます。

日程関係ですが、実施済みについては、資料のとおりです。

女川町議会定例会、15日（月）から開催され、3日間で、一般質問、一般議案、補正予算についてはご承認をいただいております。

ただ、一つだけ、使用済核燃料税の条例の制定議案が残っておりますが、これは、東北電力から意見を聴取して、それから審議に移るということで、18日（木）以降は休会となり、25日（木）午後2時から、改めてその件について審議が行われる形になります。

今後の実施予定です。

12月25日（木）に小中向連絡協議会があります。午後2時からですが、議会の定例会がありますので、坂本教育指導員に出席していただきます。

同じく12月25日（木）、教職員女川原子力発電所視察があります。

本年度赴任された教職員を中心に8名の方、教育局から2名、合計10名で視察を行ってまいります。

年が明けまして、1月8日（木）です。午後4時から新春年賀の会が生涯学習センターホールで行われます。

10,000人寒稽古が1月11日（日）午前10時から総合体育館で行われます。

同じく1月11日（日）午後1時30分から平成8年度女川町成人式が生涯学習センターホールで行われます。教育委員の皆様にもご出席をお願いしたいと思います。

1月21日（水）です。第2回ブロック会議が午後3時から石巻合同庁舎で行われます。教育長と私が出席してまいります。

鯨肉給食が1月26日（月）に行われます。町長と教育長が出席予定でございます。

来月の教育委員会定例会が1月27日（火）午前10時、場所は女川小・中学校の会議室になりますので、お間違いないようよろしくお願ひいたします。

なお、給食も試食いたしますので、併せてよろしくお願ひしたいと思います。

12月の定例議会の開催結果、一般質問についてお話をさせていただきます。

一般質問、9人から20件ありました。そのうち当局に係る部分を簡単にご説明いたします。

まず、隅田翔議員からの質問、「クマ対策」ということで、子供の通学時や地域住民の散策などで遭遇することも考えられる。遭遇防止策や万が一遭遇した時の対処についてということで、こちらは教育長から答弁していただきました。

状況に応じた対応をしていく。児童生徒に対して対処方法の指導徹底を行っていくというふうに答弁しております。

宮坂千尋議員から「学校給食費の口座振替導入に関する進捗状況について」というご質問でしたが、この質問のあとに町長から発言があり、来年度から学校給食は、小・中学校、併せて保育所については全て無償化とするという発言がありました。

それによって要旨が変わりました。

口座振替の導入について、具体的にどのような検討が行われたかというご質問がありました。

私から、導入に向けて4つの事項を重視して検討を進めたというふうに答弁しております。

来年度から給食費だけでなく、学年費、教材費も含めた一元管

理という形で、口座振替を行わせていただく予定であります。質問の要旨が変わりまして、宮坂議員から、無償化になって、国の補助金が入ることになりますが、そうなれば、国の補助金に合わせた給食の内容になるのかというようなご質問がありました。

こちらは、私から、必要な栄養素を摂取するための献立を継続していく。補助金額を超える単価になっても、そのまま無償化を継続していくと答弁しております。

続いて、阿部薰議員から「総合運動場の管理と利用マナー」ということで、ご質問が3問ありました。

芝生の管理、総合運動場の駐車スペース、敷地内の禁煙に対するマナー向上の取り組みということであります。

資料記載のとおり答弁しております。

高野晃議員からは、「部活動地域移行（地域展開）の方向性」ということで、教育長が答弁する予定でございましたが、高野議員がインフルエンザに罹患して議会を欠席しており中止になっております。

佐藤誠一議員から「スポーツ振興の更なる充実を」ということで、申請をワンストップでというご質問がありました。インターネットでの申請受付を検討するということで答弁しております。宮元潔議員から「安心して子育てできる仕組みづくり」ということで、まず1つ目で、高校通学費等補助の拡充をということで、現在、石巻管内まで限度額を設けておりますが、それを高校の最寄り駅まで拡充してほしいというご質問でございましたが、現行の制度を継続していく、高校通学費の全額を補助する内容ではないというふうに答弁しております。

定住促進に向けた支援奨学金返還補助金の制度の検討はということでご質問がありましたが、奨学金制度とは別の立建付けであるということをご報告させていただきまして、定住支援の担当課である地域イノベーション課と情報共有を行っていくというふうに答弁し、その後に地域イノベーション推進課長から答弁をしております。

最後、阿部律子議員です。「学校給食の無償化は全員対象に」について、町長から学校給食の無償化を実施する旨、お答えしておりますので、こちらも少し質問の要旨が変わりまして、無償化に至った経緯をお話くださいということでしたので、これまでの経過を町長から説明させていただいております。

また、影響額についてご質問がありましたので、これについて

は、私からご答弁させていただいております。

議案については、12件ありました。

補正予算で当局所管分に係るものは、歳入で、心のケアハウス運営支援事業補助金を50万6,000円増額しております。また、歳出で、私立幼稚園施設型給付費負担金、1名新しく通園することになったことから、271万6,000円増額。ＩＣＴネットワークシステム保守委託料、これは入札差金ですが、291万6,000円減額しております。また、学校給食費賄材料費ですけれども、徴収している金額だけでは当然足りていなくて、町から持ち出ししておりますけれども、昨今の物価高による不足分230万円を増額しております。

その他でございます。

まず、学校支援です。

12月15日（月）にJA津軽みらい農業協同組合様から小学校へリンゴの寄贈がありました。

一般事項です。

役場年末年始休業期間ですが、令和7年12月27日（土）から令和8年1月4日（日）まで、9日間となります。

来年度から給食費の完全無償化を実施するとしております。

生涯学習事業です。

主なものについてご説明いたします。

まず、生涯学習事業等の家読推進事業です。

12月24日（火）から令和8年2月28日（土）まで、石巻市図書館、東松島市図書館と連携してスタンプラリーを実施いたします。スタンプ5個で記念品をお渡しするというイベントになります。

また、年が明けて1月6日（火）から「本の福袋」、テーマごとに図書の指導員がセレクトした3冊を福袋にして貸し出すというイベントでございます。

文化・芸術事業で、12月14日（日）、歌手の山本譲二さん、山口ひろみさん、和太鼓奏者の三浦公規さんをお迎えして、町民音楽祭を開催しております。多くの方にご来場いただいております。

「女川町協働教育プラットフォーム事業」でございます。

家庭教育支援という形で、しおかぜ保育所、第四保育所それぞれに講師を招いて、講演を行っていただきます。

成人教育ということで、1月11日（日）に女川町成人式が午後1時30分から開催される予定でございます。

		体育振興事業です。
		12月のイベントについては、ご覧のとおりとなります。
		1月のイベントも、定例のイベントを継続し、1月11日（日）に10,000人寒稽古を実施いたします。
		以上になります。
教育長		報告は以上となりますが、委員の皆様から、ただ今の報告事項についてご質問、ご意見等ございましたらお願ひします。
		先程申し上げました「女川町出島遺構の調査と活用方法について」、添付した資料のとおり回答させていただきました。
		基本的には、意見内容として3つあって、そこについて、教育委員会としてはこういう対応をしてきたということが書かれています。お金の絡みもありますので、何もしないというわけではなくて、遺構の保存の仕方について関連団体と連携しながら進めていきたいということでまとめてありますので、あとで見ていただければと思います。
		何かございませんか。
		（「ありません」の声あり）
教育長		それでは、報告事項については、以上とさせていただきます。
12 その他の 教育長		それでは、「その他」に入ります。
		何かその他で報告等ございますか。
		なければ、「その他」については、よろしいでしょうか。
		（「はい」の声あり）
教育長		それでは、再来月の日程を組ませていただきます。
		[2月6日（金）午前10時からということで調整]
教育長		それでは、2月の教育委員会は、2月6日金曜日午前10時からということで、組ませていただきます。
		ほかにございませんか。
		なければ、本日の教育委員会をこれで終了させていただきます。
		ありがとうございました。
13 閉会		午前10時20分
14 この会議録の作成者は、次のとおりであります。		
	参事 佐藤 拓也	
		上記記録の正確なることを認めここに署名する。
		令和8年1月27日

会議録署名委員

3番委員

中村大及子

4番委員

山内 哲哉